

KGU同窓会コミュニケーション誌

cheer [tʃiə] 応援すること。喝采すること  
激励すること。元気がよいこと  
気分のよいこと。おいしいこと

# Cheer

NO. 9

## 京都学園大学同窓会

■KGU特別インタビュー  
傳田功新学長に聞く  
[同窓生の心の拠りどころとなる大学へ]

■特集ドキュメント  
それぞれの卒業後  
[アメリカン・ドリームを追う河口貴信(14期生)さん]

■クローズアップ  
最新KGUマップ  
[こんなに変わった母校キャンパス歩き]

■特別ルポ  
この場所が記憶にありますか？  
[母校周辺を訪ねて]

■KGU紳士録 9  
WHO'S WHO  
[黄色トーマン赤で勝負の松永有策(17期生)さん]

# Cheer

同窓会より■全面広告

## 同窓会誌“チア”に登場の人探し。 ふと学生時代のことを思い出す 1年に1回はそんな日がないですか？

同窓会員のみなさん、お元気ですか？ 第1期生の方から、'96年3月に卒業したばかりの第24期生のみなさんまで、それぞれ時代も年齢も大学生生活の思い出も異なる同窓会員諸兄姉のみなさん。だからこそ、このCheerで、いろいろ語り合いませんか？ ふと学生時代の思い出に時間を忘れる時が、1年に1回あってもよいと思いませんか？ そんな時、あなたの同期生も、きっとあなたのことを思い出していますよ。

### チアへの投稿と 近況報告によって 卒業後コミュニケーションを！

さて、わが同窓会誌のCheer(チア)。このCheerということばは、応援、激励、喝采の意味。転じて、元気がよいこと、気分がよいこと、また、おいしいという意味にもなります。つまり、母校を思い、後輩たちを激励し、みんなで喝采。それは元気の素であり、気分がよくなること。そうして同窓会員の連携を強め、誇りをもって、母校の発展と未来への可能性をおいしく噛みしめる。同窓会誌Cheerは、そのためのツ・ウエイ・コミュニケーション・ツール。

このCheer誌面が、みなさんのお便り、近況、活躍ぶりの交歓の場となればと同窓会事務局は願っています。

### 紳士録か卒業後ドキュメントに 元気に登場する人はいませんか？

みなさんの身の回りに起こった出来事、会社のこと、恋人のこと、学校での思い出、花嫁募集中、よろず相談。なんでも結構です。写真であれ、手紙であれ、Cheer編集部あてに寄せてください。あなたの投稿が、同窓生を学生時代へと連れ戻すキッカケとなり、同窓会人脈をさらに強めていくことになれば、どんなにすばらしいことでしょう。また今回から特に好評

の連載記事“ドキュメント・それぞれの卒業後を追う”“WHO'S WHO紳士録”で取り上げる同窓会員を募集します。あの人はどうしているのだろうか？ こんな活躍をしている人がいる！ と、思い当れば、ご連絡を。もちろん自薦も大歓迎です。北は北海道、南は沖縄まで、全国どこへでも取材に行きます。みなさんからのお便りをお待ちしています。

WANTED

### ■同窓会事務局へ■

- ① 投稿内容は不問、量の多少は問いません。
  - ② 見合い写真、古い写真、近況写真、なんでも結構です。
  - ③ 連載記事“ドキュメント・それぞれの卒業後を追う”“WHO'S WHO紳士録”に登場する会員を募集しています。自薦も大歓迎です。
  - ④ その他、どんなことでもお便りを。
- ①～④、思い立ったら、京都学園大学同窓会事務局へ、郵送で。粗品を進呈します。

〒621 京都府亀岡市曾我部町南条  
京都学園大学同窓会事務局

# Cheer

KGU同窓会  
コミュニケーション誌

### ■KGU特別インタビュー 新学長に聞く

## 同窓生の心の拠りどころとなるような大学でありたい

母校の今後の課題は？  
大学と同窓会との関係はどうあるべきか？  
傳田功新学長にインタビュー。



3 4

### ■特集ドキュメント それぞれの卒業後を追う

## アメリカン・ドリームを追う男

失業中に震災。  
その半年後に輸入雑貨の店をオープン。  
自分探しの旅を続けてきた河口貴信さんの軌跡を追う。



5 6

### ■クローズアップ 最新キャンパス地図

## こんなに変わった 母校キャンパス歩き

開学以来の本館、1～4号館も、  
楠風館、学志館、明光館など名称変更。  
変貌著しい母校キャンパスを歩く。



7 8

### ■KGUインフォメーション 三国山スポーツゾーン

## 新しいスポーツ施設オープン

龍尾山を背に、テニスコート、アーチェリー場、  
ゴルフ練習場などが誕生。後輩たちの喜びの声を聞く。



9 10

### ■KGUクラブ活動レポート

## 後輩たちの活躍に 胸が熱くなる

後輩たちのクラブ活動とOBへの熱烈メッセージ  
母校の学生歌と応援歌をつくらうー募集要項掲載  
'95年度同窓会決算報告一同窓会事務局より



11 12

### ■特別ルポ この場所が記憶に残っていますか？

## 母校周辺思い出の 場所を訪ねて

タコ公園、竹の湯、みやこ湯、亀岡駅前など、  
母校周辺の思い出の場所探訪ルポ。



13 14

### ■KGU紳士録9

## WHO'S WHO

黄色トーマン赤で勝負  
(株)ケーアイディー代表取締役、松永有策さんとの1時間から



今年3月、母校6代目の学長に、  
 傳田 功(でんだ いさお)経済学部教授が就任された。  
 開学当初の経済学部1学部から、社会科学系の3学部へ。  
 そして大学院3研究科を擁する大学へと、  
 大きく発展した母校。  
 今後の母校の課題とテーマは何か？  
 また母校と同窓会との関係はどうあるべきか？  
 新学長に、直撃インタビュー。



ここ数年の母校の発展にはめざましいものがありますが、今後の母校の課題とテーマをどのようにお考えになっていますか？

単一学部から、社会科学系の3学部へ。そして大学院研究科の開設へと、'89年の法学部の開設のころから、本学の発展にも加速度がついてきているように思います。今年'96年3月には、光風館が竣工して、ここに情報センターが入った。これにより情報処理教育がさらに充実します。また来年度より、英会話能力向上のため、ネイティブ・スピーカーに教壇にも立って貰います。——国際的な視野に立って主体的に考え行動できる人材を育成する。これが本学の建学

# 同窓生の心の拠りどころとなるような大学でありたい。

の理念ですが、その具体化にむけ、教学体制を整備していきたいと思っています。現在、新学部開設を目指して全学的に取り組んでいます。構想されているのは人間文化学部。2学科構成の人文科学系の学部です。ご承知のように、19世紀に端を発した現代の科学技術は、豊かな物質文明をもたらしましたが、その一方で、さまざまな歪みを与えています。いま、そうした問題解決のために人間諸科学の重要性がクローズアップされています。人間と文化の問題を、いま一度新たな視点から問い直し、学問の創生につとめるとともに、本学の特色となればと思っています。これが実現すると、既存3学部と大学院3研究科への恰好の刺激剤となる。教育や研究の面にも、異質なものを導入して活力を与え、学内のダイナミズムを加速させていく。といっても、今までが不活性だったというのではなく、さらなる飛躍へのダイナミズムを形成していく。そうして同窓会員のみなさんが誇りに思われるような大学へと発展させていきたいと考えています。

同窓会の話が出ましたが、大学と同窓会のよりよい関係という点で、本学の現状をどのように見ておられますか？

本学の場合、同窓会と大学はとてもよい関係にあると思います。同窓会からはいろいろな援助もいただいております。キャンパスを歩くと、あちこちに記念碑や植樹がある。それが同窓会の存在を感じさせるものとなっ



ています。ただ会員総数が1万名を超え、そろそろ地方支部の結成など、次なる飛躍を図る時ではないかと。それには開学30周年が一つの節目になるでしょうね。個人的に、私はそのように考えています。また長期的には、大学事務当局ともよく協議されて、じっくりとよりよい関係を築いていられるように願っています。

同窓会の会合でよく話題になるのですが、愛校心を培うために、どのようなことをお考えでしょうか？

私学には建学の精神があり、これが愛校心の根源につながっていると思います。新学部の設置も、本学の建学理念を今の時代に即して具現化していくためのアクチュアルな試みです。『日本の大学・1997年度版』(東洋経済新報社)を見ると、本学は「近年成長著しい中堅大学」と評価されています。これをさらに発展させていく。それが同窓会員の愛校心の醸成につながってくる。また卒業生の活躍や本学のサークル活動が新聞紙上で話題になる。それを嬉しく思うのも愛校心ですね。一昨年、本学に混声合唱団が誕生し、いろいろな式典や行事に学歌を歌ってもらっています。それから現在、学生歌と応援歌を募集している。こうしたことも愛校心を呼び起こしていくことになると思います。ただ私は愛校心というのは強制されるものでなく、母校を愛し懐かしく思う自然な心だと思っています。

貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。最後に同窓会員1万1879名に、メッセージをお願いします。

そうですね。母校の様子も一新しており、ぜひ一度ご来学くださいということ。また本学は年に何回か公開講座や公開講演会を開催しており、これにも参加していただければ。それから同窓会の方には、20代前半から40代後半までいろいろな年齢層の方がおられるわけですが、私の経験からみても、人生山あり谷ありで、いつも順風満帆とはいかない。今、あるいは苦境に立っている方もおられるかもしれない。そんな時にも互いに励ましあえるような、同窓会であってほしいと思います。いつどんな時でも、母校が心のささえとなり拠りどころとなる。そんな大学づくりをめざして、教職員一丸となって努力しております。私も微力ながら、全力を尽くしたいと考えています。初期の卒業生の方はまさに働きざかり。各界でのご活躍が後輩たちに刺激を与え、自信をもたせ、愛校心を培う大きな要素となっています。同窓会のみなさんの声援を得てこそ21世紀へ向けての本学の発展もある。みなさんのご活躍をお祈りするとともに、本学の今後をあたたく見守り応援して下さるようお願い申し上げます。



## Profile

京都学園大学学長  
 傳田 功(でんだ いさお)

- 京都学園大学経済学部教授。農学博士(京都大学)。
- 産業構造論、産業政策史を専攻。長野県出身。67歳。
- '53年京都大学農学部農林経済学科卒。
- '56年同大学院修了。
- '71年滋賀大学経済学部教授。
- '82年同経済学部長。
- '94年京都学園大学教授。
- '95年同大学院経済学研究科長。
- 『近代日本経済思想の研究』(未来社)、『日本の政策金融』(思文閣出版)、『地域の金融・財政史』(日本経済評論社)のほか、著書・論文多数。





昨年の1月17日午前5時46分、あの阪神淡路大震災で被災したひとと同窓諸兄姉にもかなりいた。河口貴信さん(34)も、その1人だ。今回は、失業中に震災に遭い、その半年後に輸入雑貨の店をオープン。卒業以来、4度の転職のなかで自分探しの旅をつづけてきた同窓会員の軌跡を追う。

# 子供たちに夢を与え、心の傷を癒すために。そんな自分探しのアメリカン・ドリームを追う。

## 一歩足を踏み入ると別世界、夢を誘うキディ・ランド。

河口貴信さん(34)は、アメリカの子供服やおもちゃ、輸入雑貨を扱う“Jack In The Box”のオーナーだ。阪急苦楽園口の駅から歩いて10分足らず、閑静な住宅街のなかにある瀟洒なビルの1階。“Jack In The Box”に一歩足を踏み入ると、そこはもう別世界。色とりどりのアメリカン・カラーにあふれる店内は子供たちの夢を誘うキディ・ランドだ。

## ●輸入雑貨の店 Jack In The Box 経営 河口貴信さんを訪ねて ('85年経済学部経済学科卒)



「同じ子供服でも、“OSH KOSH”(オッシュ・コッシュ)など、個人輸入ではちょっと手に入りにくい商品を扱っています。通販のカatalogに載っていてもなぜか売らない商品。カatalogにないもの。お客さんから直接注文を受けた小物。そんな商品を現地で買い付けて、ここで販売しています」

買い付けは、1月と5月と10月の年3回。アメリカ西海岸のLAを中心に、2~3週間の滞在。いつも奥さんと小学3年生の娘さんを連れていく。

「子供は学校を休ませて。周囲には反対の人もいるのですが、僕たち夫婦の子供の育て方で、そうしています」

アメリカの滞在先は、太平洋戦争で日本と戦った退役軍人の一家。そして、インディアンの血を引く牧場主。大学在学中、2度にわたって体験したホーム・ステイ先だ。

「このほかアメリカの通販会社、おもちゃ屋さん、日系人、カナダの中国系の経営者など、現地の人との繋がりが広がって、仕入先も増えています。まだまだお金がかかっているだけという経営状態ですが、まずは軌道に乗ったところですね」

## 転職を繰り返して自分探し、やっと掴んだ自分自身の王国。

この“Jack In The Box”の開店は、昨年の9月1日。阪神大震災のあと、約半年



たってから。河口さんは、震災時、失業中だった。その前年の12月末、リストラである団体(医師会)の職を失っていた。

「失業中に、大震災。それも考え方で、失業していることを周囲に気にしないでよい分、僕には再出発しやすかった」

もともと奥さんが子供服や小物雑貨の個人輸入をやっていた。送料を安くするために近所の奥さんと数量をまとめた。これを本格的な事業にしようと考えた。だが現在の店の業態に落ち着くまで、それなりの試行錯誤があり時間がかかった。

「最初は、キャンピング・カーなど大きい商品も扱おうと。また店を構えることも考えていなかった。しかし注文を取って歩いても売れない。一度は諦めかけて、知人の写真店で、アルバイト。携帯電話の代理店もやった。そんな時、店を出すことを知人にアドバイスされ、現在のような商品構成に絞り込み、そのうちすべてがトントン拍子に動き始めて、開店へ」



## Profile

● 河口貴信(かわぐち たかのぶ)  
 ● 輸入雑貨の店“Jack In The Box”オーナー。  
 ● 62年兵庫西宮市に生まれる。34歳。  
 ● '85年京都学園大学経済学部経済学科卒。  
 ● 学生時代、アメリカでのホーム・ステイで知り合った奥さんと'88年結婚。奥さんと小3の娘さんの3人家族。  
 ● 国内A級自動車レーサー。  
 ● アメリカなどへ海外留学、ホームステイに行かれる方や後輩たちにアドバイスさせて頂きます。お気軽にお越し下さい。  
 兵庫県西宮市豊楽町1-21  
 TEL 0798-70-8288

子供服とおもちゃ、小物雑貨に商品を絞ったのは、子供たちに夢を与える仕事をしたいと考えたからだ。震災で子供たちの心は深い傷を負った。河口さんの娘さんも震災後3カ月間口をきくことができなかった。

「激しい揺れで目を覚ますと、部屋中の物が水平に飛んでいる。エクソシストの世界です。マンションの壁から20センチも離して停めていた車がぶつかってへこんでいた」

だが河口さんは、震災後いろいろな人のあたたかい心に触れることができた。

「大学時代のサークルの仲間、後輩たち。近所の人。写真店の知人一家。いろいろな人が僕のことを心配してくれ、心のこもった励ましを受けました」

## 子供たちの心の傷を癒し、夢を与える施設をつくりたい。

河口さんは、大学卒業後、あるメーカーに就職、1年後に転職して、不動産会社へ



そして、その2年後、団体職員に。そこを6年後に解雇。現在の店は、転職を繰り返したあと、やっと掴んだ自分の王国でもある。「大学卒業後、今日までを振り返ってみると、試行錯誤しながら自分自身を探ってきたのだと思う。自分らしい仕事と生き方を」

河口さんの自分探しの旅のパートナーとなってきたのが奥さんだ。学生時代、アメリカでのホーム・ステイでは、2度とも奥さんといっしょ。奥さんは大阪外国語大のアラビア語科出身。今も英語ではかなわない。「アメリカ体験が、僕の原点にあるように思う。それが震災後のいろいろな出来事のおかげで、子供たちに夢を与えたいという思いと結びつき、この店になった。それは僕自身のアメリカン・ドリームの出発点でもあるのです」

河口さんが大事にしている小さな絵がある。アメリカの画家ウィランドのイルカと遊ぶ子供の絵だ。ただ現在の店を大きくするだけでなく、心に傷を負った子供たちを癒す施設をアメリカにつくりたい。“Jack In The Box”の延長上に、河口さんはそんな未来への夢を描いている。

「アメリカ西海岸がハワイに。今の日本の子供たちには夢がないと思う。子供たちに夢を与え、心の傷を癒す海の施設。家族でアメリカに住み、そんな施設をつくりたい。それが僕のアメリカン・ドリームです」

# CAMPUS GUIDE MAP

最新キャンパス探訪スケッチ  
こんなに変わった母校キャンパス歩きガイドマップ(保存版)

われらが母校KGUも、いよいよ3年後には開学30周年を迎える。  
振り返ってみれば、年々、充実の度を増してきたKGUキャンパス。  
今年'96年3月には、光風館が竣工。

これにともない、本館、1~4号館という呼称も、楠風館、学志館、明光館、徳志館というおしゃれな名称に。  
ちなみに、楠風館、光風館という名称は、本学創立者辻本光楠先生の名前から取ったもの。  
学生および教職員による名称募集コンペによって決定した。  
そこで御同輩、かくも見違えるほど充実したキャンパスを歩いて迷うことがないように、  
母校キャンパスの最新マップをお届けする。  
このページを眺めながら、母校の発展にカンバイといこうではないか。



## 学志館(旧1号館)

1階には茶道演習室、2・3階にL.L教室、ヒアリング教室、講義室など。この建物も開学以来、本学の教学を担ってきた歴史ある建物だ。白亜の壁は、心なしか色が沈んで、母校の歩みとさまざまな思い出を刻印している。



## 白雲ホール

洗心池を望む白雲ホールには、学生食堂、ラウンジ、軽食喫茶などがあり、学生たちの溜り場。'90年3月、開学20周年記念の年に竣工。ここに、保健室、学生相談室などもあり、わが同窓会事務局もあるのですぞ。ご記憶を。



## 京都文化短期大学

'83年、大学創立後14年目に開学された短期大学。その校舎の屋根には緑青がふいて、既に10年以上となった短大の歴史を感じさせる落ち着いたものとなっている。短大ができてから女子学生が増え、キャンパスは華やいだ。



## 光風館

いちばん母校で新しい'96年竣工の建物。ここに次世代の情報交換のためのキーステーションとなるコンピュータ関連施設を集約。大学院ラボラトリー、BS(ビジネスサイエンス)研究所、それに学生課と教務課も、ここに入っている。



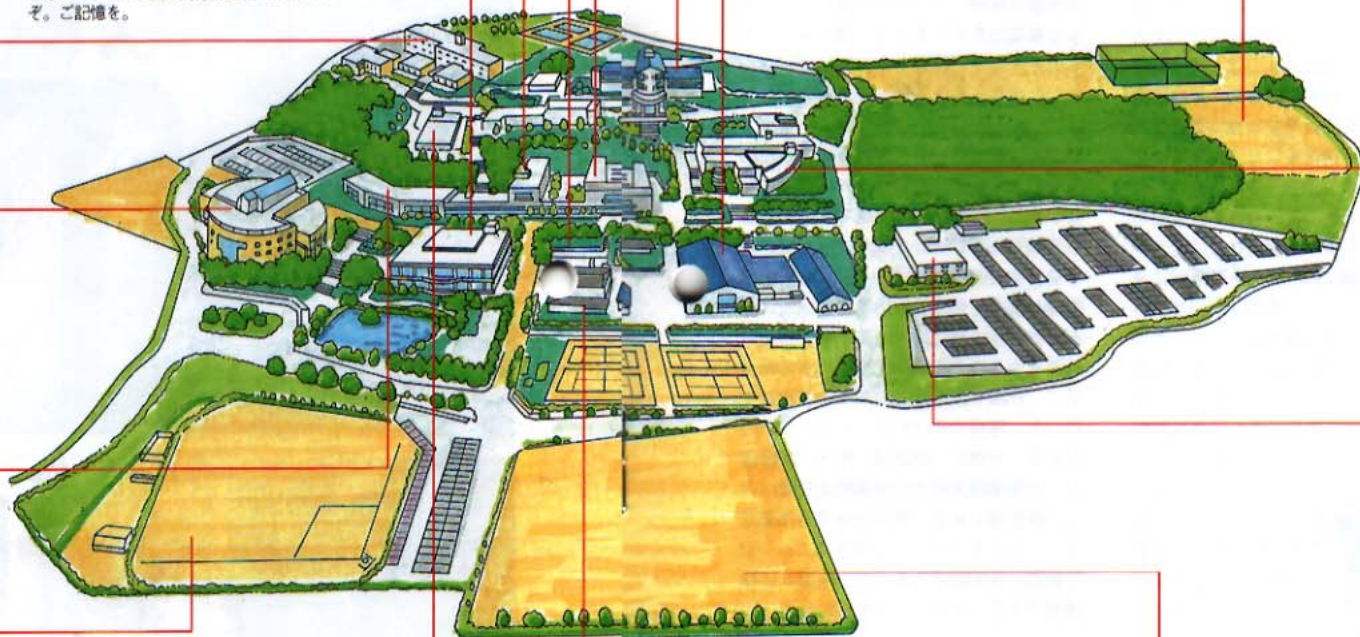
## 楠風館(旧本館)

OBには、なつかしい本館が、光風館の竣工にともない楠風館と改められ、学生課と教務課が抜けたあとに就職開発部と入試課が入った。開学以来、本学の中心的建物であった本館は管理部門を集約して、今も健在だ。



## 野球場

開学当初からある野球専用球場。これが硬式野球部の躍進をささえてきた。龍尾山を背に、なだらかな丘陵地にある母校キャンパス、そのいちばん下にある野球場の風景は、全OBの記憶になつかしく残っていると思う。



## 緑風館・尚志館 (旧3号館・311号教室)

旧3号館は、1期生を送り出した翌年の'74年6月の竣工。1・2期生以外の全OBの記憶に残る建物だ。その後、2度の増築で渡り廊下で繋がった311号教室ができた。この旧3号館は緑風館に、別棟の311号教室は尚志館に。

## 大学ホール

1階にはメインロビーと売店とテラス、2階には多目的ホール。'79年3月、開学10周年記念に竣工した大学ホールは、学生たちのコミュニケーション・スペース。7期生までのOBには、うらやましいかぎりの施設だ。



## 明光館 (旧2号館)

この旧2号館は、開学翌年の'70年の竣工。ここには、大教室や小教室、教員の研究室などがあり、OBにとっては、ゼミなどでの先生とのいろいろな思い出が残っている場所。



## 体育館・武道館

体育館は開学の年の12月の竣工だが、武道場ができたのは'77年10月。現在では、ロッカー室、シャワー室が完備したスポーツ施設として、体育の授業やクラブの練習、体育祭などの学内イベントに有効利用されている。



## GREEN PLAZA

大学ホールに隣接した空間につくられた緑の広場。'95年に竣工。この広場では、コンサートなど、いろいろなイベントがあり、龍尾祭では、メインステージに。OB同士、大学祭での待ち合わせにも絶好の場所ですよ。



## 徳志館 (旧4号館)

'89年の法学部開設と同時に竣工。白鳥が翼を広げたような美しいフォルムの建物で、母校の新しいシンボルとなった。窓からキャンパスが一望のもとに見渡せる。ここには、ゼミ教室のほか、大講義室、研究室などがある。

## 三国山 スポーツゾーン

今年'96年7月に竣工のスポーツ施設。アーチェリー場、ゴルフ練習場、テニスコートなどがある。夜間照明付で、夜8時頃までなら、洋弓部、ゴルフ部、テニス部(軟・硬)のOBは、後輩たちと汗を流すこともできる。



## 図書館

図書館の竣工は、'81年9月。それまでは、本館の2階の一室に。'94年には新書庫が増築され、現在の姿に。年々、蔵書も増え、ビデオライブラリー、休憩室も充実。時には、母校の図書館を訪ね、読書に耽るのもよい。



## クラブハウス

鉄骨造2階建のクラブハウスの竣工は、'85年6月。それまではプレハブの第1・第2・第3クラブBoxで、サークル活動。その懐かしのクラブBoxは、今はなく、1棟だけ残ったプレハブは、音楽練習場に。



## グラウンド

広大なグラウンドと、大きなポプラの木。体育会系のクラブ活動をやったOBには特に思い出深いグラウンド。そこでは今も後輩たちが練習に打ち込んでいる。その姿を見ると学生時代の自分が甦ってくるに違いない。

# また、ひとつ母校に 新しいスポーツ施設が オープンですよ!



## なつかしの龍尾山を背に 新しいスポーツ施設が竣工

今年の夏、わが母校KGUに、またひとつスポーツ施設が完成した。総面積2万8000平方メートル。全天候型サンドグラスのテニスコート6面、ゴルフ練習場13打席70ヤード、アーチェリー場10打席90メートル、それにサブグラウンド2面をもつ三國山スポーツゾーンである。

7月27日、土曜日。その竣工披露がおこなわれ、午前中の神事に始まって、祝典、それぞれの施設開(びら)きの行事とつづき、新しいスポーツ施設のデビューを祝った。

アーチェリー場の施設開きでは、理事長と学長と洋弓部のメンバーが射初め。ゴルフ練習場では、京都西高校、平安高校、京都学園高校などのゴルフ部員とKGUゴルフ部の代表が射初め。テニスコートでは、KGUの硬式テニス、ソフトテニスの部員が射初め。オープニング・セレモニーを盛り上げた。

初期のOB諸兄には、何とも豪華で、うらやましくもある、この三國山スポーツゾーンの竣工。こんな立派な練習場をもらった後輩たちは、どんな感想をもっているのか?

トーゼンと思っているのか、めっちゃ喜んでいいのか? 射初め、打ち初めに出席した各クラブのキャプテンに、その日のうれしい感想と今後の抱負を語ってもらった。



## トーク&トーク ■後輩たちは語る■

こんなに立派な施設ができて後輩たちは困惑顔かな

——三國山スポーツゾーンが完成したね。テニスコート、ゴルフ練習場、アーチェリー場。今、オープニングセレモニーが終わったばかりだけど、まず、それぞれの感想は?

●洋弓部/今まで、アーチェリー場はグラウンドのスキのいちばん奥にあって、柵もなく、アメフトやラグビーのボールが飛んできたりして、練習に集中できなかった。それに距離も50メートル。それが今度は90メートルで、的数も15。ちゃんと独立したアーチェリー場です。こんなアーチェリー場をもらって、がんばらなければならないと思っています。

●ゴルフ部/今まで、学内にはゴルフ練習場はなく、僕はロイヤル・グリーンという打ち放しのゴルフ場で、お金を払って練習していた。100球1500円。ゴルフはお金持ちのスポーツというけど、練習したくてもできない部員もいた。そんな悩みが一挙に解決して、思いっきり練習できるように。ただ70ヤードの練習場で、距離を出そうとドライバー・ボールを打つと、屋根やそばの阿米に当たることがある。だけど、同志社、近大、関西外大、大阪学院大などの強豪校よりずっとよい練習場ですよ。昼間は体育の授業で使うこともあるけど、放課後はゴルフ部で独占。夜間照明もあるので、遅くまで練習できる。うれしいですね。

●硬式テニス部/僕はこれまで運動場にあるコート4面で、軟式、硬式それぞれ2面ずつ使って練習していた。短時間の練習が入ると、1面しか使えないことも。それがコート6面が加わって、練習に不自由がなくなる。それにハード、クレー両方の練習ができるようになったことも



テニスコート



アーチェリー場

大きなメリットです。

●ソフトテニス部/同感ですね。テニスコートにも夜間照明があって、思う存分練習できる。今日のセレモニーで初打ちしたのだけど、オムニのハードコートはとても感触がよかったですね。

●洋弓部/僕は、男子は30・50・70・90メートル、女子は30・50・60・70メートルと、オールラウンドの練習ができるようになったのが大きいですね。設備だけよくなって、これでよいのかと、ちょっと気が引ける思い(笑)。現在、関西学生リーグ3部ですが、練習場は1部以上のトップクラス。もっと強くなければなりませんね(笑)。

●硬式テニス部/それは僕らも同じ思い。強豪校の近大や同志社と比べても、施設面では劣らなくなった。それ以上ですよ。

●ゴルフ部/僕らもこれからは練習量が増えて、今までよりずっと強くなると思う。

●ソフトテニス部/現在のところ、ソフトテニス部は関西学生リーグ5部1位につけているけど、3部くらいまでは練習次第で昇格できそうな感じ。だけど、テニスだけ強くなってよいのかなと(笑)。

●硬式テニス部/そうそう。グラウンド

のクレーコートは僕らにまかされていて、いつも練習の前後にはトンポでコートを整備している。オムニコートはその必要がないから、ちょっと心配だな。精神的な面だね。

●ソフトテニス部/そうだね。クレーコートの整備の方を毎日やるようにしていないといけないね。

夜間照明の設備もあるからぜひ先輩たちと練習したい

——それにしても、よかったね。ところで、これは同窓会誌“チア”の取材なんだけど、この際にかクラブの先輩に伝えておきたいことは?

●ゴルフ部/夜間照明があって、夜8時くらいまでならいっしょに練習できますから、ぜひ遊びにきていただきたい。新しいレンジで試し打ちをやってみてください。それから今年はOBとのコンペもやりたいと思っていますので、よろしく。

●硬式テニス部/今年は9月にOB戦を予定していて、これは毎年つけていくつもりです。ぜひ参加してください。それから、今も亀岡中学の外人の先生やゼミの先生などが練習の相手をしていています。うちは部員が8名と少ないので、もし時間があれば練習の相手をしていただければ、うれしいですね。

●ソフトテニス部/僕らもOBとの対抗試合を企画しています。そのうち招待状が届くと思いますので、よろしくお願します。

●洋弓部/こんなに立派な練習場ができたので、ぜひ見に来てください。クラブの先輩はもちろん、卒業後アーチェリーを始められたOBの方ともいっしょに射って親睦を深めたいと思っています。



ゴルフ練習場



●KGU体育会・硬式テニス部  
キャプテン  
吉沢 斉くん  
■経済学部3年生  
■野々市明倫高校出身



●KGU体育会・ソフトテニス部  
キャプテン  
藤田和重くん  
■経済学部3年生  
■鳥羽高校出身



●KGU体育会・洋弓部  
キャプテン  
佐々木宏修くん  
■経済学部3年生  
■浜松湖東高校出身



●KGU体育会・ゴルフ部  
キャプテン  
小林哲也くん  
■経済学部3年生  
■今治明德高校出身

# 後輩たちの姿に昔の自分を重ね合わせ なぜだか胸が熱くなる今日この頃です。

## 体育系クラブ

### ■二輪部

☆週末サーキットで練習。今年もスズカ4時間耐久レースに出場。無事完走。☆部員22名(男18・女4) ☆関西学生二輪連盟秋のエンデューロ('95年9月)3時間エンデューロ1位・トレールスプリント1位、ジャパンスーパークロス大阪大会(11月)学校対抗リレー優勝、関学連春のエンデューロ('96年6月)3時間エンデューロ2位。☆やっています。

### ■男子バレーボール部

☆夏の合宿を終え、個人の技術、チーム力ともに向上。5部昇格。秋季リーグ戦では、4部昇格をめざします。☆部員19名(男19・女0) ☆春季リーグ戦('96年5月)6部リーグ1位。☆4部になったら、祝杯を。カンピールの差し入れ、うれしいな。

### ■硬式庭球部

☆部員が少なく、それぞれが自立をモットーに練習。なれあいと避け、クラブの伝統を守り、礼儀を重んじて常識をわきまえた活動をめざしています。☆部員8名(男6・女2) ☆関西学生選手権大会('96年6月)出場。☆三國山スポーツゾーンにオムニコート4面完成。コート感触、抜群です。

### ■空手道部

☆クラブとしての形態もようやく整いつつあり、'96年には主将松田佳隆が近畿大会に京都代表として出場。☆部員17名(男17・女0) ☆全日本大学空手道個人選手権大会('96年7月)、全関西大学空手道選手権大会(9月)などに出場。☆ご声援を。

### ■柔道部

☆ここ数年間、全日本の出場を逃しており、無念。ただ亀岡の試合では着実に入賞。女子部員も活発に練習。☆部員18名(男14・女4) ☆京都12大学柔道親善大会('95年11月)団体準優勝。京都学生優勝大会('96年5月)3位、亀岡市民平和祭柔道大会(8月)団体準優勝。☆がんばっています。僕らも。

### ■弓道部

☆新道場ができて、2年。昨年より女子もリーグ戦に出場。新入生も、大量入部。新道場の看的や巻わらに屋根がなく雨が降らないよう祈る毎日です。☆部員23名(男19・女4) ☆京都学生弓道選手権大会('96年6月)男子団体3位/個人4位。☆OBの方、新道場へどうぞ。ご指導お願いします。

### ■女子バスケットボール部

☆今年からリーグ戦に出場。コーチもついて、リーグ戦で勝ち越すことができました。来年は順位決定トーナメントに残ることが目標。☆部員11名(男0・女11) ☆関西女子学生バスケットボール連盟リーグ戦('96年8月)3勝2敗。☆がんばります。

### ■ELF CLUB

☆練習にくるメンバーの数が減少気味。しかし、みんな楽しくサッカー。その証拠は亀岡リーグの試合結果に出ていると思う。☆部員35名(男30・女5) ☆亀岡リーグ最終戦('95年12月)で勝利。'96年7月30日現在、亀岡リーグ1位キープ。☆OBの方、応援してください。OB戦、飲み会もよろしく。



## 母校の学生歌と応援歌をつくろう!

今、母校KGUでは、気軽に口ずさめる学生歌と応援歌の歌詞を、同窓会員、父母の会会員、在学生、教職員から募集しています。同窓会員のみならず、ふるってご応募ください。

### ●京都学園大学「学生歌」「応援歌」募集要項

<b>募集作品</b>	<b>審査委員</b>
京都学園大学の「学生歌」「応援歌」の歌詞。それぞれ3番まで、歌詞には題をつける。	京都学園大学学長、各学部長、教務部長、学生部長、事務局長、学生課長、父母の会役員、同窓会役員、学生会代表。
<b>募集締切</b>	<b>入選作品</b>
1997年3月31日	入選作各1点に20万円。但し、入選作および採択の作品の権利は母校に帰属。作曲時にアレンジすることあり。応募作品は返却しない。応募者には粗品を進呈。
<b>応募方法</b>	<b>問い合わせ</b>
応募用紙は自由。学生歌または応援歌の種別、氏名・年齢・職業・卒業年度を明記。	京都学園大学企画広報室 TEL/0771-29-2204
<b>応募先</b>	
〒621 京都府亀岡市曾我部町南条大谷1-1、京都学園大学企画広報室あてに郵送。または母校に設置の応募箱に投函。	

## 文化系クラブ

### ■ジャズオーケストラ部

☆恒例の12月の定期演奏会に向けて、練習の日々。キャンパスの外にも演奏の場を求め、活動範囲を可能な限り広げたいと考えています。また練習場が欲しい。OBの方、応援を。☆部員25名(男20・女5) ☆龍尾祭('95年11月)、定期演奏会(12月)、法学部園遊会依頼演奏('96年6月)、ランチタイムコンサート(7月)などで活躍。☆一度、ご来場を。

### ■能楽部

☆現在、女子部員0(ゼロ)。大変寂しい状態で、頭が痛いところ。しかし、能楽部にもクラブBOXができました。これを機会とします。また芸に磨きかけたいと思います。☆部員10名(男10・女0) ☆「藤々会」、「佛大能」、「橋能」などの発表会('96年5月)に出演。☆OBの方、ぜひBOXへ。後輩に何かお声を。また、一度母校で舞の披露を。

### ■演劇部

☆今年も、どっと新入部員が入り、大所帯。昨年10月には、部誌を制作。マンガ新世代の旗手をめざすクリエイター集団です。☆部員26名(男24・女2) ☆龍尾祭('95年11月)、12月公演(12月)、6月公演('96年6月)などで、一世風靡。☆チケット、買ってください。一度いっしょに練習したいですね。

### ■美術部

☆少精鋭の選ばれたアーティスト集団として、年3回の展示会への出展作品の制約を競っています。☆部員9名(男4・女5) ☆龍尾祭('95年11月)、卒業展('96年1月)、新入展(6月)などで作品発表。☆OBの方、見に来てください。美術の秋には母校へ。

### ■リーガルライセンスクラブ(LLC)

☆司法試験、公務員試験、司法書士、宅建、簿記などの資格試験をめざす者の情報交換と勉強会を目的として'95年12月発足の新しいクラブ。'96年5月同好会に昇格。☆部員45名(男32・女13) ☆月～金、各資格研究会別に勉強会。☆お見知りおきを。

### ■写真部

☆女子部員の増加で、伝統の写真部も変化。クラブの空気もはなやかに。部員それぞれに個性を出しきった作品が好評。☆部員13名(男9・女4) ☆学内展('95年9月)、龍尾祭(11月)、学外展('96年7月)キャピタル画廊などで作品発表。☆OBの方、僕らの作品に、ご批評を。まだ写真撮っていますか。

### ■放送映画研究会

☆オリジナル映画を中心に、ラジオCM、CATV作品など、音と映像の制作に取り組むAVグループ。年々、クラブBOXの機材も充実。☆部員37名(男25・女12) ☆VTR「石田梅岩」(亀岡ローターアクトクラブ)製作協力('96年5月)、京セラカレッジCM入選(7月)など多彩に活躍中。☆よろしく。

### ■漫画研究会

☆今年も、どっと新入部員が入り、大所帯。昨年10月には、部誌を制作。マンガ新世代の旗手をめざすクリエイター集団です。☆部員26名(男21・女5) ☆龍尾祭('95年11月)、SATY特別展示会(12月)、などで気を吐く。☆コンパの時は是非お越しを。

### ■茶道部

☆創部30周年を迎える伝統のもと、裏千家学生茶道研究会の中心的存在として、家元稽古などの場でリーダーシップを発揮。茶の心を現代に受け継ぐダンディズムを追求しています。☆部員23名(男20・女3) ☆例年、冬茶会(12月)、七夕茶会(7月)などで活躍。☆お茶会に、ぜひご出席してください。

### ■法友会

☆模擬裁判や刑務所見学など、新しい取り組みを企画。本学唯一のアカデミック集団としての活動を飛躍させています。☆部員28名(男21・女7) ☆龍尾祭('95年11月)では展示が好評。☆乞うご期待。



## 平成七年度京都学園大学 同窓会決算書

一般会計 (単位:円)	
科目	決算額
前年度繰越金	1,783,271
会費	19,300,000
雑収入	110,139
収入の部合計	21,193,410

科目	決算額
事務費	591,243
人件費	0
事務補助費	591,243
会議費	785,381
会議費	455,581
交通費	329,800
事業費	10,254,149
会報発行費	5,015,190
名簿発行費	246,046
総会費	839,590
助成費	4,024,513
慶弔費	128,810
積立金	8,000,000
基金積立金	0
事業積立金	8,000,000
予備費	0
翌年度繰越金	1,562,637
支出の部合計	21,193,410



母校KGUのある亀岡市とその周辺  
ふと学生時代を思い出さず時、あそこは今どうなっているのだろうか？  
そんなことを考えたことはありませんか？  
そこで今回は、大学周辺の思い出の場所をルポ。  
夏の終りのある日、同窓会事務局を訪れた  
チア編集委員の中野恵二さんと、学生課の田中一朗さん  
かくして先輩後輩コンビによる思い出の場所探訪ルポと相成った次第

# 母校周辺の懐かしい場所を あなたは記憶していますか？

## 夏の終りのある日、彼等は—— 思い出の場所探しに出かけた。

あなたにとって、母校KGUのある亀岡市とその周辺で、いちばん懐かしい思い出の場所はどこですか？ 思い出の場所といっても、初期のOBと最近の卒業生とでは、かなり異なっていると思われる。それに母校の30年に及ぶ歴史のなかで、亀岡市とその周辺も、都市化の波にあらわれ、街そのものが大きく変貌している。

「初期のOBは亀岡駅周辺の変わりようを見るだけで、びっくりするのじゃないかな」「ここ数年の変化は特に激しいですから」「で、どんな場所が懐かしいということになるのかな」

と、亀岡市の地図を広げて、中野恵二さんと田中一朗さん。

「とにかく車で走って探してみよう」

夏の終りのある日、こうして彼等の思い出の場所探訪ルポは始まった。

### 探訪ルポ 1 タコ公園

さて、同窓諸兄姉のみなさん。タコ公園をご存知かな？ タコ公園とは、亀岡運動公園野球場横の多目的広場の別称。公園の一角にタコのへんでこりんな滑り台があることから、そう学生たちが呼ぶようになった。中野さんと田中さんは、まず最初に、このタコ公園へ。



▲国道9号線とバイパス



▲亀岡市役所



▲タコ公園

「サッカーなど、スポーツ系のサークルは、よくここで練習していた。大学から、走って行って」「今でも、後輩たちが使っていますよ」

大学から約2キロ。名利・穴太寺の山門を左に折れて、数分。あった、あった。あのタコ公園があった。タコの滑り台は、ちよっと赤いベンキが剥けていたけど、昔のままの姿で残っていた。

### 探訪ルポ 2 国道9号線とバイパス

タコ公園を後にして、国道9号線へ。車輛通学が認められている母校の卒業生には大学周辺の道路も懐かしい。

「バイパスを見下ろす陸橋へ行こう」

423号線から医王谷の野球場や亀岡カントリークラブの方へ行く山道を覚えていますか？ その途中にある陸橋。そこから9号線のバイパスが一直線に見下ろせる。「ここで車を停めて、バイパスを眺めていたこともあったな」「多感な学生時代？」

陸橋から丹波町方面に向かって右手は、平和台公園の森と池、そして鉄塔。「この池で釣りをしている学生もいましたね」「この公園には亀岡市内を一望できる展望台もあります」

バイパスの開通は'88年2月。工事は'81年10月からスタート。工事中の9号線を記憶している人も多いと思う。

### 探訪ルポ 3 亀岡市役所

このあと車は市街地に入って、亀岡市役所へ。市役所は、'90年7月に新築され、見事なデザインの建築に生まれ変わった。

「それまでは、鉄筋コ



▲みやこ湯



▲竹の湯

ンクリート2階建、モルタル塗りの古い庁舎。'90年卒までのOBは、この庁舎をみて驚くだろうな」「地方出身の下宿生は、住民票の移転などでお世話になったこともあるでしょうね」

そういえば、学生結婚で、ここで婚約指輪を出した卒業生もいたとか。

### 探訪ルポ 4 竹の湯・みやこ湯

最近のように、バス付ワンルームマンションがない時代。下宿生は、銭湯へ。もちろん今も、オールド・スタイルの下宿屋さんが残っていて、銭湯を利用している学生もいる。その銭湯の一つ、竹の湯。そして、みやこ湯。これは、ちゃんと今も残っている。「竹の湯さんは、のれんがないと、お風呂屋さんに見えないな。民宿といった感じだね」

いっぽうのみやこ湯。屋根に煙突があり、これは、いかにもお風呂屋さん。旧街道に面して、附近は昔からの亀岡の住宅街。今も敷地内に別棟の下宿をもつ家に学生たちはお世話になっている。

「この旧街道と亀岡の昔からの街並みが懐かしいOBも多いでしょうね」「下宿で、マージャン。酒を飲んで、議論。初期の卒業生には、そんな、こゆい学生が多かった」



◀嵯峨野線と  
トロッコ列車



### 探訪ルポ 5 嵯峨野線とトロッコ列車

現在、京都・亀岡間は、JR嵯峨野線で約20分。これは'89年3月の複線化と新線開通でスピード・アップされたから。それまでの卒業生、つまり1期生から20期生までは、旧線で40分以上もかけて通学。その思い出も忘れがたい。この旧線の一部が'91年3月、トロッコ列車として復活。トロッコ嵯峨(JR嵯峨嵐山駅)からトロッコ亀岡(JR馬場駅)まで、保津峡と旧線の眺めをトロッコ列車に乗って懐かしむことができるようになった。そのトロッコ亀岡の駅は高架の鉄橋にログハウスが股がったような、おしゃれな駅舎。そこへロマンチックな赤いトロッコ列車が入ってくる。「今、トロッコ列車は、人気抜群。修学旅行のコースにもなっているようですね」「そういえば、きゃびきゃびの女子高生が多いね」「時にはトロッコ列車で帰る本学の学生もいるようです」

御同輩。一度このトロッコ列車に乗って、



▲南郷公園



▲JR亀岡駅



▲西友亀岡店

かつての通学の時間と学生時代を思い出してみようではないか。

### 探訪ルポ 6 南郷公園

亀岡駅の近く、大本教の亀岡本部になっている旧亀岡城のそのお濠にそって、南郷公園。この公園で、本を読んだり昼寝をしたり時間を潰したり。そんな体験をもつOBも多いと思う。それに龍尾祭(大学祭)の仮装行列では、いつもこの公園の広場が出発の集合地点だった。その広場には、美しい石畳。見違えるほど、きれいになっている。そして、あの懐かしい枝垂れ桜の大きな古木もどっこい残っている。

「もう龍尾祭での仮装行列は市内パレードをやらなくなったけど思い出の場所ですね」「これだけきれいに整備されて、最近では若者たちのデート・スポットになっているのだろうか」

### 探訪ルポ 7 西友亀岡店・JR亀岡駅

卒業生の誰にも思い出深いJR亀岡駅と駅前広場。駅舎そのものは、ほとんど旧線時代のままだが、駅前広場の周辺は、母校の開学以来27年の時の流れのなかで大きく変わった。かつては西友1店だったスーパーも増え、新しいショッピングセンターやブティックができていく。その変貌ぶりには目を見張るものがある。

「僕たちの時代は、電車に乗り遅れて駅周辺で行く場所といえば、西友だけ。それがこんなに変わった」「そうですね。だけど亀岡駅そのものはそれほど変わっていませんね」

最後に亀岡駅前の広場にやってきた中野さんと田中さん。感慨深そうに立ちつくしていた。

#### ●思い出の場所探し人 (レポーター)

中野精米工場経営  
チア編集委員  
中野恵二さん  
■'82年経済学部経済学科卒  
■私立麗澤高校出身

KGU学生課勤務  
同窓会事務担当  
田中一朗さん  
■'88年経済学部経営学科卒  
■京都府立亀岡高校出身





## 紳士録

全国各地から母校に学んだ同窓諸兄姉たち。  
今年'96年3月、24期生を迎えた同窓会のメンバーで、  
若い世代の活躍も目立ち始めている。  
今回のWHO'S WHOは、  
二輪部OBで、広告会社を経営する  
松永有策さん(31歳・17期生)をクローズアップ。

# 松永有策

(株)ケーアイディー  
代表取締役

スロ(子供)からBrats(悪ガキ)へ、  
黄色トローゼン赤で勝負です。



まつなが ゆうさく  
'89年京都学園大学経済学部経済学科  
卒。大阪府立枚方高校出身。広告会  
社株ケーアイディー代表取締役。K  
G U二輪部OB。今も気が向くと単  
車でツーリング。峠走りでも若者と競  
う。独身。かつて不良中年をめぐ  
らした。「二輪部の新敵や追い出しコンパ  
には必ず呼んでくれる。後輩たちの  
レースは時間が許す限り見に行くよ  
うにしています。何やかやと今も後  
輩たちが相談してくれるのがうれ  
しいですね」。

★**所属**……株ケーアイディー代表取締役。ケーアイディーはKIDのカタカナ表記。カテログ、パンフレット、ポスターなどの企画・編集・印刷、CI、商品開発、SP、それに地域のリゾート開発、イベント計画などを取り扱う広告会社。「それこそ名刺の印刷から地域開発にかかわる商品開発やイベント計画まで、何でも。小回りの利く機動力がセールス・ポイントです」。

★**軌跡**……大学は1浪1留。1科目2単位残して留年したが、旅行代理店に就職が決まっていた。ツアーコンダクターとして1年間勤務。そのあと広告代理店で営業を6年間。その会社の倒産で事務処理をしたあと、'95年2月独立。「自分の担当していた仕事は全部最後までやって納品した。そのクライアントが独立後仕事をしてくれています」。

★**単車**……K.G.U二輪部の創設メンバー。今も単車でよく峠走り。スタート・ダッシュ、風、コーナリング。その感触がこたえられない。学生時代、通学の途中で、峠越え。授業に出られなくなっていた日も多かった。「単車に出会うと、いつの間にか競争に競い合いになると勝つ。仕事もそう、競合相手がい



ると勝ちたい。相手がいなくても、仕事と戦っている。その時がいちばん自分らしい。自分が解き放たれている」。

★**業績**……商品は自分の分身。小さな名刺にも愛着がある。現在進行中の奈良県土津川村のリゾート開発にかかわる仕事は特に思い入れが深い。「ポスター、パンフレット、ロード・マップなどの印刷物、特産品としての豆腐の商品開発、イベント計画や職(のほり)の製作など、いろいろなことをやってきましたが、具体的な商品だけでなく、リゾート開発の企画全体でお金の取れるような企業になれば」と。

★**抱負**……仕事で損得採算を考えないわけではないが、どんな小さな仕事でものめり込んでしまう。仕事と競う。時間と競う。自分と競う。その結果として会社が大きくなればよいと思う。「ケーアイディーはまだ設立1年半だけど、もう一つ別会社をつくりたいと。Kid(子供)からBrats(悪ガキ)へ。次の会社名は、ブラッツです」。

★**勝負**……黄色トローゼン、赤で勝負。このことばが好きだ。「単車と同じで、仕事もスリリングな紙一重のところで勝負したい。白分らしく」。

★**友よ**……母校のキャンパスで会いたいと思う。「そういふ余裕が出てきたのかな。大学で友達と会い、学生時代を振り返ってみた



## 京都学園大学同窓会

〒621 京都府亀岡市曾我部町南条 ☎(0771) 22-2001(代)